

2019年度 声楽「歌唱表現特別研究」
第19回 幸田 浩子 特任准教授

1. 日 時 : 2019年12月9日(月)17時00分～18時30分
2. 場 所 : K号館 603教室
3. 対象学生【必修】 : 大学院声楽研究室 1・2年生
大学専攻科声楽専攻生
大学「オペラ特別研究BⅡ」・「歌曲特別研究BⅡ」受講生

他聴講学内のみ可

4. 講 師 紹 介 : 幸田 浩子 特任准教授

裏面参照

5. 講 義 概 要 :

松下 聡子(大4)

G. Verdi 作曲 「RIGOLETTO」 "Caro nome che il mio cor"

難波 孝(大4)

G. Rossini 作曲 「Il Barbiere di Siviglia」 "Largo al factotum"

盛本 きらら(大4)

G. Donizetti 作曲 「RITA」 "E lindo e civettin"

幸田 浩子 (こうだ ひろこ)

Hiroko KOUDA Soprano

東京藝術大学を首席で卒業。同大学院、及びオペラ研修所修了後、ボローニャ並びにウィーンに留学。数々の国際コンクールで上位入賞後、欧州の主要歌劇場へ次々とデビュー。カタール・ベッリーニ大劇場『清教徒』エルヴィーラ、ローマ歌劇場『ホフマン物語』オランピア、シュトゥットガルト州立劇場『皇帝ティトの慈悲』セルヴィーリア等大舞台で重要な役を演じ、帰国後は、『ばらの騎士』ゾフィー、『ナクソス島のアリアドネ』ツェルビネッタ、『こうもり』アデーレ等で好評を博す。近年では新国立劇場『ホフマン物語』オランピア、びわ湖ホール『リゴレット』ジルダ、二期会『魔笛』パミーナ等で活躍。また、幸田を"かぐや姫"役に想定して指揮者沼尻竜典氏が作曲したオペラ『竹取物語』は、2014年の初演以降公演を重ね、2020年7月に新国立劇場、びわ湖ホールで再演される。

その他主要オーケストラとの共演や全国各地でのリサイタルなど多彩な活動を展開。

メディアへの登場も多く、NHK-FM「気ままにクラシック」で笑福亭笑瓶氏と4年間パーソナリティを務め人気を博し、BSフジの音楽&トーク番組「レシピ・アン」では5年に渡り、メインMCとして出演。

今後も多数のオペラ、コンサートに出演予定。

コロムビアからCDを10枚リリース。

最新CDは「ARIA 花から花へ〜」

第14回五島記念文化賞オペラ新人賞、第38回エクソンモービル音楽賞洋楽部門奨励賞受賞。

第3代クルーズアンバサダー（クルーズ振興大使）。

二期会会員 大阪音楽大学特任准教授

HP <https://columbia.jp/koudahiroko/>